



放課後デイサービスまごころライト

季節の変わり目

暑い長い夏休みが終わったかと思えば、台風がきて慌ただしく9月を迎えることになりました。

児童デイでは9月に入り、学校の2学期がはじまったので、子ども達は学校を終えてからデイに来ています。久しぶりの学校で少し疲れている様子も見られますが、学校で久しぶりに友達と遊んだことや、課外授業や修学旅行を楽しみにしていると話してくれる子もいます。

まごころの児童デイの活動でも9月からさをり織りやクッキング、そして季節の行事などを行っていく予定ですので、9月からも元気よく過ごしてもらいたいと思います。(帰山)



放課後デイサービスまごころレフト

9月のはじまり

夏のプールの余韻を残しながら、9月、学校が始まりました。ウォーターライダーに挑戦して、できたことに自信を持ち何度も滑る。ひと夏で子供達の成長がありました。これからはクッキングやさをり織り、工作など主活動を楽しんでいきたいです。

さて、9月1日より愛知淑徳大学より3名の教育実習生を迎えました。子供達も一緒に遊んだり活動をしたり、普段のデイと違って楽しそうです。また、9月より2人の新しいお友達が加わりました。ますます賑やかになりました。



デイサービス通信

避難訓練



北海道で大きな地震災害が起き、もしもの心配が私たちにいつも付きまっています。デイサービスで地震や火事、災害が起きた時に職員は利用者の安全を第一に考えて行動したいと心がけています。

今回の避難訓練では、床上浸水した場合に利用者がテーブルの上に自力で上がれるかの訓練を行いました。自力でテーブルに上がれる人もいれば、二人の利用者さんが介助しないと上がることはできませんでした。その把握も必要なことだと思いました。

今回は冬の寒い時期に、利用者の防寒着を職員が持って避難誘導できるかを訓練する予定です。



九品地公園へ避難誘導する



水害時避難訓練で2階へ上がる

つぶやき



長男の甚六

時代の推移と共に新生する言葉もあれば、逆に不使用となる言葉もある。先日、若い訪問看護師と会話中、「長男の甚六」を知らないと言われ、大きな時代格差を覚えた。

この「お人好し」を意味する言葉は、少子化の現代ではもう使われなくなったようだが、長男である私には気になる表現。我々の少年時代は大戦中で国策として「産めよ増やせよ」と叫ばれた事もあり、どの家も大勢の子持ちだった。

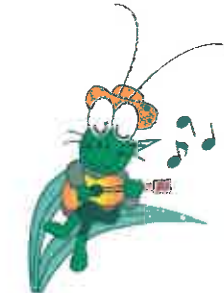
武家時代、長男は家督を継ぐ存在として大切にされ、甘やかされて育てられた。明治維新後も男性社会とその風習は温存される中で、「お人好し」の長男が目立ち始め、「長男の甚六」と揶揄され出したのだろう。この呼称となったには諸説あるが、内容には変わりはない。

我が家は上三人年子の六人兄妹。父は戦争でガソリンが入手できず小運送業を廃業。小学六年の私は六人目の妹を自発的に背中におんぶして遊びに出たし、弟妹の面倒もよく見たが、その辺りがお人好しとなる原点だったろう。

ジャンボ宝くじの新発売当初、往復はがきで申込んで買っていたが、一度出し忘れて買い損ね、ひどく後悔したので以後は欠かさず買い続けている。当たれば福祉・文芸関係にばら撒き寄付をするつもり。こんな私欲のない甚六だから、いずれお鉢は回って来ると信じてジャンボくじを買い続けている。

甚六を置きとおす終の章

澤田 清敏



ケアマネジャーの目

今回は、市民活動支援制事業として素晴らしい活動をしていらっしゃる一宮市ボランティアネットワークさんをご紹介いたします。

東海地震や南海地震がやってくると、一宮市は、震度6強や6弱が予想されており、大変な被害が出るとみられます。自分の命を守る為に、家具の固定を見直してみませんか？

事業内容：一宮市にお住まいのお宅の家具の固定のお手伝いをします。

期間：平成30年4月～平成31年3月

対象者：制限はありません。

費用：金具代実費負担、工事費無料

連絡先：090-4794-8863 一宮市ボランティアネットワーク代表 伊藤様

～知っておきたいヘルパーの知識～

豪雨や地震で電気、水の普及がまだの地域の皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたしております。

9月の勉強会では災害について学びましたが、今回は懐中電灯に一工夫明るいランタンの作り方を紹介したいと思います。

懐中電灯やスマートフォンのライトで手元や、足元は明るくなりますが、部屋全体を明るくしたいときには残念ですが適していません。しかし、懐中電灯の上にペットボトルをのせるだけで、光が乱反射して周囲が明るくなります。できるだけボコボコやヒダヒダがついたボトルが光を散らすのに適しています。明かりとしてロウソクを用いりがちですが、木屑やがれき木片が飛散していると火災を引き起こす原因にもなります。大変危険ですから、使用しないと覚えておきましょう。